

令和2年7月8日

加盟団体 競技委員長 殿

公益財団法人 日本水泳連盟  
競技委員長 鈴木 浩二

第43回（2020年度）全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会  
高等学校・中学校 47都道府県通信水泳競技大会開催に当たって（お願い）

日頃より、本連盟の諸事業に関しまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

また、標記大会の開催について、加盟団体におかれましては実施に向けて日程調整、会場確保、関係団体との調整などの準備を進めていただき、改めてご協力に感謝申し上げます。

さてスポーツ界におきましても、多くの競技で感染防止対策を施しながら、競技会等の再開が進んでおります。政府も7月10日付で、これまで制限していたイベントの開催を緩和することを発表しました。本連盟といたしましても加盟団体のご協力を得ながら、標記大会の安全な実施を進めてまいりたいと考えております。

一方で新型コロナウイルス感染の状況は未だ収束の状況にはなく、東京都内を中心に感染者が増加傾向にあることは、大変憂慮すべき状態であると捉えております。大会の開催に当たりましては6月15日に本連盟よりお示した「水泳競技会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に基づき、安全で安心な競技会運営をしていただくようお願いいたします。その際にそれぞれの都道府県の状況により、参加人数や来場者の数に差があり、会場によってはいわゆる「密」の状態になることが懸念されます。

つきましては、感染拡大防止の観点から下記の点にご留意いただき、適切にご対応賜りますようお願い申し上げます。

記

各会場の規模によりますが、参加者が概ね400名を超えることが予想される場合は

- ・ 「選手の時間差入場」「待機人数の削減」「人との距離を考慮した目印」「競技役員と選手の入退場動線を分ける」等、密になる状況を避ける対策を取って下さい。
- ・ 更衣室やウォーミングアッププールの利用時間を分けるなど選手が密集しない配慮をして下さい。また招集所に選手が集中しないようにご配慮願います。
- ・ 観客を会場に入れる場合は、使用できる観客席を削減し、人と人の距離を開けるようにして下さい。また大声での声援等は控えるようにお伝え下さい。

以上